

日本野鳥の会沼津支部 の取り組み

活動内容

1. ガン・カモ(毎年)、カワウ(隔年)の生息調査の実施

環境省が実施する「ガン・カモ類生息調査」への協力(静岡県からからの依頼)を行っている。この調査結果は、湿地の保全や鳥獣保護区の設定等に活用するため、ガン・カモ類の生息状況及び渡来傾向、保護管理を図るべき生息地等についての基礎資料となる。

2. 野鳥の探鳥会の開催

野鳥にとってよい環境を守ることが、人間にとっても必要な暮らしとよい環境をつくることにつながる。」との考えのもと、毎月探鳥会を開催し、野鳥を通して自然の素晴らしさに接し、自然のしくみや人間の活動との関わりに興味関心を覚え、自然を守っていこうとする人を増やすことをめざす。(年間約300人参加)

3. (公財)日本野鳥の会連携団体として保全活動を実施

香貫山: 巣箱の制作、取り付け維持・管理

巣箱を設置することで、営巣場所が確保され、野鳥の繁殖に繋がっている。

沼津港: 釣り糸拾い

釣り糸が絡まって怪我をしたり、釣り針を飲み込んで命を落とすケースが後を絶たないため、釣り糸拾いを行うと共に、釣り人にマナー向上を呼び掛けている。



リンク先

<https://wbsjnumazu.blog.fc2.com/>